

令和5年度 経営発達支援事業実績報告

赤穂商工会議所

<赤穂商工会議所の経営発達支援計画の概要>

実施期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日（5年間）
目 標	<p>地域総合経済団体及び小規模事業者支援機関として、激変する経済環境に対応するため、経営発達支援計画に基づき、事業者に寄り添った伴走型の支援を行い、売上・収益の増進に向けて個社の経営力を高めるとともに、地域経済を支える小規模事業者の持続的発展に向けて、</p> <p>『小規模事業者の経営の安定・継続・成長・新分野創出を目指す』ことを目標とし、以下のことに取り組んでいく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①経営力の向上による足腰の強い小規模事業者の育成 ②域外に向けた販路開拓支援の強化 ③事業承継や第二創業による地域の新陳代謝の促進 ④地域資源を活用した地域経済活性化の推進 ⑤全職員の資質向上による経営支援力の強化

<令和5年度経営発達支援計画の実績>

1. 地域の経済動向調査に関すること

評価：A

(1)実施計画

- ①地域経済調査・分析（年1回）
- ②赤穂市景気動向調査（四半期毎）

(2)実施内容

- ①地域経済調査・分析
赤穂市の人口推移、市民所得、産業構造（業種別）、市場分析、景気動向、観光動向等の情報を収集し、ホームページで公表するとともに、事業計画の策定に活用した。
- ②赤穂市景気動向調査
管内中小・小規模事業者を対象に地域の景況を調査・分析し、支援業務に役立てるとともに、会報やHPで管内小規模事業者への情報提供を行った。

(3)実施結果

項 目	R4 実績	R5 年度		備 考
		目標	結果	
地域経済調査・分析	1回	1回	1回	
赤穂市景気動向調査（四半期毎）	4回	4回	4回	

2. 需要動向調査に関すること

評価：B

(1)実施計画

- ①牡蠣料理のアンケート調査
- ②商店街（小売店）利用調査
- ③観光客ニーズ調査

(2)実施内容

①牡蠣料理のアンケート調査

牡蠣料理の情報発信事業参加の飲食店33店舗において、来店客に対して、料理の満足度、店舗の雰囲気、スタッフの対応、再来店の可能性などについて、Google フォームによるアンケート調査を実施、集計結果を各店舗にフィードバックした。

②商店街（小売店）利用調査

予定していた調査は実施できなかったが、国や民間研究所等の消費者意識調査、消費者行動調査等の資料をHPに掲載した。また事業者の事業計画策定の際の参考資料として個別に資料を提供した。

③観光客ニーズ調査

(財) ひょうご観光本部が実施している観光客ニーズ調査

市内観光の主要地点において、観光地にて旅行者の動機や周遊ルート、観光費用等の調査結果をHPに掲載し周知を図るとともに、事業計画策定の際の参考資料とした。

(3)実施結果

項目	R4 実績	R5 年度		備考
		目標	結果	
牡蠣料理のアンケート調査支援事業者数	33 者	50 者	33 者	参加店舗 54 店舗
商店街（小売店）利用調査支援事業者数	7 者	5 者	5 者	
観光客ニーズ調査	7 者	5 者	6 者	

3. 経営状況の分析に関すること

評価：A

(1)実施計画

小規模事業者においては、自社の分析ができていない事業者はほとんどいないため、当所の各種セミナー受講者や、経営指導員による巡回・窓口相談において現状をヒアリングすることにより前向きな事業者を抽出する。また持続化補助金等の申請時においても、必要性を理解していただいた上で、対象者として選定する。

(2)実施内容

巡回・窓口相談、セミナー等を通して、事業者の現状と課題についてローカルベンチマークなどを活用してSWOT分析や財務分析を行った。

(3)実施結果

項目	R4実績	R5年度		備考
		目標	結果	
経営分析事業者数	32者	30者	32者	

※上記事業者で補助金等の申請を行った者

小規模事業者持続化補助金 12者、兵庫県新事業展開応援事業 2者

兵庫県事業継続支援事業 1者、兵庫県起業家助成金 2者

経営力向上計画 2者、先端設備導入計画 1者

4. 事業計画策定支援に関すること

評価：A

(1)実施計画

- ①DX推進セミナー等
- ②事業計画策定セミナー
- ③事業計画策定支援

(2)実施内容

①DX推進セミナー等

A. Googleビジネスプロフィール活用講座

日時 令和5年12月1日

場所 赤穂商工会館

参加者 12名

講師 モバイルエール 代表 橘明日香氏

内容 登録方法、初期設定、ME O対策、活用事例など



B. インスタグラム活用講座

日時 令和5年12月15日

場所 赤穂商工会館

参加者 11名

講師 モバイルエール 代表 橘明日香氏

内容 基礎知識、集客のヒント、活用事例、ルール・ストーリーズの活用



C. 販促ツール作成講座

日時 令和5年12月11日

場所 赤穂商工会館

参加者 13名

講師 SISDESIGN 代表 清水陽子氏

内容 キャッチコピーの作り方、商品の魅せ方、Canvaアプリを使った販促物の制作方法



②事業計画策定セミナーの開催

第1回目

日 時 令和5年10月13日
場 所 赤穂商工会館
講 師 中小企業診断士 肱岡 直美 氏
参加者 15名
内 容 事業計画策定のコツ、自分の売りとお客様の見つけ方



第2回目

日 時 令和5年10月26日
場 所 赤穂商工会館
講 師 中小企業診断士 肱岡 直美 氏
参加者 13名
内 容 新事業・儲かる事業とは、補助金の活用など

③事業計画策定支援

事業計画策定のための基礎知識を学んでもらうためのセミナーや、ITツール活用のための講座を実施した。また、国の小規模事業者持続化補助金や県の新事業展開応援事業、起業家助成金などの補助金申請に当たっての事業計画書の作成支援や計画書のブラッシュアップのための補助金審査会を5回実施した。

(3)実施結果

項 目	R4 実績	R5 年度		備 考
		目標	結果	
DX推進セミナー等	9回	3回	3回	
事業計画策定セミナーの開催	2回	2回	2回	
事業計画策定事業者数	17者	15者	21者	

※事業計画策定事業者のうち専門家による相談5件実施

5. 事業計画策定後の実施支援に関すること

評価：A

(1)実施計画

事業計画を策定した事業者を対象に、担当経営指導員が定期的に訪問し、フォローアップシートを用いながら、立案した事業計画の進捗管理を確認し、改善等の支援を行う。

(2)実施内容

事業計画を策定した事業者を対象に経営指導員による巡回や窓口相談により進捗状況を確認し、改善策等の提案や専門家と連携しながら計画の見直しを含めた支援を行った。

(3)実施結果

項 目	R4 実績	R5 年度		備 考
		目標	結果	
フォローアップ事業者数	15 者	15者	15者	
訪問延べ回数	65 回	60回	64回	
売上の増加事業者数	3 者	5者	6者	
利益率5%の事業者数	2 者	5者	2者	

6. 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること

評価：C

(1)実施計画

- ①「ザ・ビジネスモール」の登録勧奨（B to B）
- ②SNS活用
- ③ネットショップ開設（B to C）
- ④兵庫・神戸アライアンス商談会への参加勧奨（B to B）
- ⑤岡山県しんきんビジネス交流会出展勧奨（B to B）

(2)実施内容

- ①「ザ・ビジネスモール」の登録勧奨（B to B）
大阪商工会議所が運営する取引支援サイトの登録を推進し、新規登録1件
- ②SNS活用
インスタグラム、グーグルビジネスプロフィールなどのSNSについて巡回・窓口相談時での提案やセミナーを通じて利用、活用方法を学んでいただいた。
- ③ネットショップ開設（B to C）
独自の販売サイトの開設や楽天、アマゾンなどのモール型サイトの活用を推進した。
- ④兵庫・神戸アライアンス商談会への参加勧奨（B to B）
エントリーなし
- ⑤岡山県しんきんビジネス交流会出展勧奨（B to B）
出展なし

(3)実施結果

項 目	R4 実績	R5 年度		備 考
		目標	結果	
ザ・ビジネスモール新規登録事業者数	2者	5者	1 者	
成約件数/者	0件	1件	0件	
SNS活用事業者数	9者	5者	8者	
売上増加率3%/者	3者	5者	3者	

項目	R4 実績	R5年度		備考
		目標	結果	
ネットショップ開設事業者数	4者	3者	1者	
売上増加率5%/者	2者	3者	1者	
兵庫・神戸アライアンス商談会参加事業者数	1者	3者	—	
成約件数/者	0件	1件	—	
岡山県しんきんビジネス交流会出展事業者数	1者	3者	—	
成約件数/者	1件	1件	—	

(その他)

さんもく楽市出店1者

フリーペーパー「赤穂極みの品、匠の技」掲載1者

会員優待サービス券発行1者

7. 経営指導員等の資質向上等に関すること

評価：A

(1)実施計画

- ①外部講習会等の積極的活用
- ②OJTの推進
- ③職員勉強会の開催
- ④データベース化

(2)実施内容

①外部講習会等の積極的活用

兵庫県商工会議所連合会の指導員研修・人材育成研修、日本商工会議所、当所WEBセミナー、ポリテクセンターの生産性向上セミナー等を受講した。

②OJTの推進

その他にOJTとして、日常業務の中で、経営状況のヒアリングから、融資の斡旋、各種補助金に関わる計画書の作成や申請手続きなど、巡回訪問での同行や窓口相談時に同席することで、若手職員の資質向上を図った。

③職員勉強会の開催

毎月1回の職員勉強会を開催し、業務の中及び事業者の販促に活用できるIT活用や各種制度、支援施策等について職員間で講師となりノウハウ提供や情報の共有を行った。

④データベース化

経営支援システムのTOASに巡回・窓口相談での指導・支援内容を入力し、職員全員情報共有することで各自の支援能力の向上に努めた。

(3)実施結果

項目	結果	備考
日本商工会議所、当所WEBセミナー受講	7名/16回	
生産性向上セミナー	7名/11回	
兵庫県商工会議所連合会の指導員研修・人材育成研修等の受講	5名/15回	
職員勉強会の開催	10回	
全職員ミーティング	月1回	
グループ別職員ミーティング	毎週1回	

その他にOJTとして、日常業務の中で、経営状況のヒアリングから、融資の斡旋、各種補助金に関わる計画書の作成や申請手続きなど、巡回訪問での同行や窓口相談時に同席することで、若手職員の資質向上を図った。

8. 他の支援機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること

評価：A

(1)実施計画

- ①市内金融機関との経営研究会の開催（年3回）
- ②他商工会議所との情報交換（年3回）
- ③日本政策金融公庫姫路支店（国民生活事業）との連携（年1回）

(2)実施内容

①市内金融機関との経営研究会の開催

第1回

実施日 令和5年10月25日

参加 12名

内容 ・メンバーからの事例発表
・補助金活用事例

ジュエリーSEICO 須田大也氏

第2回

実施日 令和6年2月1日

参加 12名

内容 ・メンバーからの事例発表
・補助金活用事例

前川農産 前川勇人氏

②他商工会議所との情報交換

A. 関西商工会議所連合会中小企業相談所長会議

開催日 11月28日

内容 中小・小規模事業者施策の動向、先進事例研修など

参加 1名

B. 兵庫県商工会議所連合会意見交換会

開催日 8月30日
内 容 経営指導員等のあり方と最近の主な経営課題について
参 加 1名

C. 播但地区職員交流会

開催日 9月28日
内 容 会員増強、収益強化への取り組みについて
参 加 1名

開催日 12月15日
内 容 地域経済・金融動向、補助金申請・相談支援業務の状況等について
参 加 1名

開催日 1月29日
内 容 業務効率化への取り組みについて
参 加 2名

③日本政策金融公庫姫路支店（国民生活事業）との連携

日本政策金融公庫姫路支店との連絡会議

開催日 11月2日
内 容 各会議所、商工会管内地域の情勢、経営支援の取り組みなどの情報交換
参 加 1名